

陶技学園だより

TOUGIGAKUEN news



社会福祉法人
陶技学園

謹賀新春 / *With best New Year's wishes.*

第一陶技学園 施設長 柴田洋孝

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
日頃より社会福祉法人陶技学園の運営に対し、ご支援を賜り心より御礼申し上げます。弊法人も皆様方のお力添えをもちまして、無事に新春を迎えることができました。

法人下事業所では利用者様の創造性を發揮し、培い、個性を伸長し、自らの啓発を図ろうとアート作品作りに取り組んでいます。既成概念にとらわれない、自由な発想から生み出される作品は個性に溢れ、言葉では表現できないほどの繊細さや強さで見る人の心を揺さぶります。

T A S C (*tomoni Art Support Center*) ぎふ (岐阜県教育文化財団の中に、2018年7月に芸術文化支援センターとして機能がスタート)、その他多くの関係機関のご協力をいただき展示会活動や地域の方との交流を行っています。昨年は11月3日から7日にかけて「いろんなみんなの展覧会 虫が、食む。」が「ぎふ清流文化プラザ」にて開催されました。

「虫が食んだ葉っぱの穴から、空が見える。虫からの視点、木や葉っぱからの視点、土や他の生物からの視点。色々な視点から捉えると、気づかなかつた世界が見えてくる。作品を鑑賞するときも、違った角度や多様な視点から見ることで、気づかなかつた世界や自分に出会えるかもしれない」をコンセプトに多くの作品が展示されました。固定概念に縛られない自由で純粋な発想が表現されているという点で、高い評価をいただきました。

障害は短所としてとらえられがちですが、障害特性がアートとしては長所となり才能として現われて人の心を打つ作品になります。我々は利用者様をかけがえのない一人の「アーティスト」として、個性を活かした支援を行っています。第一陶技学園利用者様のデザインが大垣共立銀行の現金封筒に利用され、また利用者様の絵が住宅・建設現場を囲う仮囲いや養生シートに利用され、数か月間の「このまちの展覧会」に採用されたこともあります。色や形も私たちの思う普通な概念の枠を超えた作品は、アートとして大きな魅力を感じます。

障害者によるアートのイメージは「障害があるのに頑張ってる」「すごいね」と思われるがちです。障害者の作品というバイアスがかかってしまうことで、純粋なアートとして見えなくなってしまいがちです。アートを通じて社会、地域とつながり、作品は多くの人の目にとまり評価されることで、利用者様の生活の質の向上につなぎたいと思っています。陶技学園では Instagram を始めましたのでHPにあるアイコンから Instagram をご覧頂けます。作品紹介や販売、イベント情報などを紹介していますので、ぜひフォローしてください。



行事 / events

納涼夏祭り

第二陶技学園 生活支援員 小木曽圭祐

コロナウィルスへの注意が欠かせない日々が続いているが、今年度の納涼夏祭りは、第一・第二陶技学園の合同で日中のみの開催としました。猛暑のため、第一陶技学園の作業棟ドーム下にてゲームや模擬店を行い、利用者様が絵を描いた提灯を会場に飾り付けました。今年は模擬店も復活し、久しぶりにみたらし団子を焼いて皆様に食べていただきました。今回は、ゲームを4種類準備して利用者様に夏の雰囲気を楽しんでいただけたように、ヨーヨー釣り、的当て、魚釣り、紐引きを行いとても好評でした。猛暑の中でしたが、久しぶりの開催で皆様の笑顔が絶えない夏祭りになりました。



第11回陶技学園祭開催

第二陶技学園 施設長 長沼 邦雄

コロナ禍で開催を縮小していました、陶技学園祭を10月14日（土）に開催いたしました。当日は、天候にも恵まれステージ披露・作品展示・模擬店を中心に多くの方々が楽しまれました。

ステージではご利用者様の陶技学園歌・ふるさとの歌唱披露を中心に、職員によるパフォーマンス、宮嶋和弘顧問が作詞した「虎渓山」「徳川家康へ夜明けの智将～」を、養正ふるさと踊りの会の皆様との踊りを交えた熱唱があり、ご利用者様参加型で多くの笑顔を見ることができ楽しいひとときを過ごすことができました。また、お千代保稻荷より「ちくりん」様の模擬店の出店や、多治見ライオンズクラブ様からの記念品贈呈式、陶技学園後援会様の啓発事業として多くの施設関係者に学園に足を運んでいただき、地域交流の場として大変盛大に開催することができました。今後とも引き続き学園にご理解をいただきまようよろしくお願ひ申し上げます。ありがとうございました。



後援会会員様へのインタビュー

4年ぶりの陶技学園祭の参加になります。普段知的障害のある方と関わる機会は陶技学園しかないので楽しみにしていました。利用者さんの歌の発表や職員の出し物に利用者さんが楽しそうに参加しており、リズムに合わせて一緒に踊っている姿を見ることができ良かったです。

学園祭のような行事を通して地域への活動を法人として継続していくっていただきたいと思います。

4年ぶりの陶技学園祭で、催し物を楽しみにしてきました。日頃は、知的障害のある方と接する機会はなく、学園祭で利用者様の発表や職員さんの余興に利用者様が楽しそうに参加している姿を見させていただき素晴らしく感じました。例年ですと動物が見られたり様々な催し物が多くあり、孫と一緒に1日楽しく過ごさせてもらっていました。

このような素晴らしい学園祭にご招待していただきまして、ありがとうございます。今後も陶技学園様の発展を心より祈念申し上げます。

活動

Activity

第一陶技学園

とうぎの「と」①



とうぎのARTは、今年もNon stop 新時代はこの未来だ。新しい作品ができるのをご期待ください！！

とうぎの「と」②



ペットボトルのキャップもART作品に！

開園記念の日



開園記念の日には演奏に「ポルトボヌール」さんがかけつけ、素敵な歌声とメロディを奏でてくださいました。中島みゆきの「糸」が印象的でした。

納涼夏祭り



今年度の納涼夏祭りはとても暑かったですが、「涼」を感じられるよう水をつかったゲームイベントが複数あり、涼しさを感じながら、盛り上がりました。

誕生会



コロナ禍で自粛していた、誕生会の食事外出が再開され、嬉しそうに外食を楽しむ姿が見られました。

焼きそばパーティー



久しぶりの大きな鉄板での焼きそばはおいしく焼けていましたか？みんなとワイワイ楽しいひと時が過ごせましたね。

Activity

活動

第二陶技学園



花見グループ



花見グループでは、創作的活動や体力の維持を目指した運動を提供しています。創作的活動では現在、クリスマスに向けた飾り作りをしています。運動では3階のウッドデッキを利用して散歩やボウリング等も行っています。また10月24日に午前と午後の2回に分けて多治見市内のモザイクタイルミュージアムへ出かけました。



2023/10/24



月見グループ



月見グループは、9月28日にアクア・トきがふと野外民族博物館リトルワールドの2グループに分かれて、グループ外出をしました。爽やかな秋晴れの下、久しぶりの外出を利用者の皆様は楽しんでいました。どちらのグループも、とても良い笑顔の写真が撮れましたよ。

活動

Activity

陶技学園みずなみ荘



みずなみ荘活動



#6月3日、焼きそばパーティが開催されました。コロナ対応中はご家族様の参加ができませんでしたが、久し振りに家族と食事を楽しむことができました。

#6月28日、お楽しみ外出で第二陶技学園の利用者様と新棟の見学を兼ねて交流しました。何年振りかに会う方もいて、楽しい思い出ができました。

#8月9日、みずなみ荘盆踊り大会が開催されました。利用者の皆様は法被を着てお祭りムードになり、ゲームや踊り、かき氷を楽しみました。

#9月19日、お楽しみ外出で土岐市のイオンモールに出掛けました。フードコートでデザートを食べ、久し振りの外出を楽しみました。

#10月27日、ハロウィン行事が行われました。職員は全員仮装をして場を盛り上げ、利用者の皆様はその雰囲気やゲーム・喫茶を楽しみました。

Activity

活動

共同生活とうぎ



ひとり暮らしを目指して

5年程前からひとり暮らしに憧れ、ひとり暮らしができるように、いろんなことにチャレンジしてきました。理想の部屋を長い間探していましたが、昨年の8月によく見つかり、9月11日からグループホームを離れ、職場の近くにアパートを借り、サテライト型住居として一人で生活する体験をしています。休日は自転車で可児市街へ出かけ、食材や日用品を購入したり、たまには電車とバスでイオンまで出かけたりしています。時々友人を誘い出かけるなど休日は楽しく過ごせています。

仕事から帰ってきてからの調理や仕事前のゴミ出しや休日の掃除などは苦手ですが、長年の夢であった一人暮らしに向けてがんばっています。

2023年はバスケW杯でアジア最上位の成績を収め2024年のパリオリンピック出場権を獲得したり、WBC大谷翔平選手もメジャーリーグで二回目のMVPを取るなど日本勢の活躍が多く見られた一年だったと思います。2022年(令和4年)12月に公布された障害者総合支援法等の改正も2024年(令和6年)4月に施行されます。内容をしっかりと確認し支援に努めたいと思います。本年もセンターとうぎをよろしくお願ひ致します。

東濃障がい者就業・生活支援センター サテライト

多治見市小泉町2-93 ルミネ小泉102号室 TEL :0572-26-9721

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は格別のご厚情に預かり、心より御礼申し上げます。

昨年は新型コロナが大流行する前のような対面での行事も増え、4年ぶりに各地ではイベントなども盛んにおこなわれた一年だったと思います。移動時間を気にせずおこなえるオンラインの活用手段も増え、研修もハイブリッド式になるなど変化が見られました。物価高騰の波が生活に直面しておりますが、楽しみを見い出し新たな一年を過ごしていきたいと思います。

皆様のご健康と益々のご発展を心より祈念しますとともに、本年も変わらずご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

所長 藏前 芳勝

◆ 障がい者雇用セミナーを開催しました ◆

令和5年11月21日(火)に瑞浪市産業振興センターにて障害者雇用セミナーを現地とオンラインによるハイブリッド形式で開催しました。オンラインでのご参加数が18名と多数おみえになりましたが、無事執り行うことができました。

1.ハローワーク多治見による障害者雇用制度の説明

2.岐阜トヨペット株式会社による企業事例発表

3.意見交流会

といった内容でおこないました。

事例発表では実際に働いている障がいの方の様子を放映し、人事担当者からは経緯などを発表頂きました。意見交流会では、参加者同士でそれぞれの会社の現状や困りごとなどを出し合い、交流を深めることができます。

アンケートでは、「Zoomで音声が聞き取りにくい場面もあった」「年齢問わず職種・仕事内容で採用判断可能ということが伝わった」などといったご意見をいただきました。来年度の取り組みの参考にさせていただきたいと思います。

JR 小泉駅より北西に徒歩2分



東濃障がい者総合支援センターとうぎ

セ
ン
タ
ー
通
信
I

vol.58 2024年1月発行

東濃障がい者総合支援センターとうぎ
陶技学園相談支援センター
東濃障がい者就業・生活支援センター サテライト
居宅支援センターとうぎ

陶技学園相談支援センター

多治見市小泉町2-93 ルミネ小泉105号室 TEL:0572-26-7551

あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナが5類に移行されてからは、感染者数も減少傾向にはなりましたが、インフルエンザが猛威を振るっており、今まで以上に注意が必要です。

「災い転じて福となす」の一年になることを期待し更なる向上を目指していきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

主任 木村 泰宏



居宅支援センターとうぎ

多治見市姫町2-2 TEL:0572-29-5421

謹賀新年

旧年中は格別のご高配を賜りありがとうございます。昨年はコロナの状況もだいぶ落ち着き、居宅支援が以前のようにおこなうことができました。本年も更なるサービスの向上に職員一同努めて参りますので、より一層のご支援ご鞭撻のほど心よりお願ひ申し上げます。

サービス提供責任者 植智行



ご寄付ありがとうございました (令和5年4月1日~10月31日分 *受付順) / Donations

社会福祉法人陶技学園分

【寄付金】

林 正美 様
水野聖司 様
横山京一 様
前田重宏 様
第二陶技学園育友会 様
エーアンドエー建築設備設計 原 弘久 様
(株) 熊谷設計 稲垣達也 様
(有) コーキ 様
魚茂商店 高坂茂勝 様
佐々木信二 様
(株) 藤浪組 様
白山石油 山田雅彦 様
興洋印刷 様
(株) トライテック 様
服部直樹 様

【寄付物品】

(株) バローホールディングス 様 お茶
多治見ライオンズクラブ 様 齒磨きセット

第二陶技学園分

【寄付物品】

有賀敦也 様	米
市原 勝 様	防災食
堀部政夫 様	素麺
(株) 中央重機十六リース 様	コードレスクリーナー
小林ストアー 様	シャインマスカット
牧野儀章 様	米、もち米
岩井一弘 様	米
陶都信用農業協同組合 様	米

第一陶技学園分

【寄付物品】

公益社団法人 24 時間テレビチャリティー委員会 様 日産バネット
陶都信用農業協同組合 様 米
山村和子 様 米

陶技学園みずなみ荘分

【寄付物品】

小木曾明雄 様	玉ねぎ
渡邊 義孝 様	里芋
市橋 亘 様	米
足立五十二 様	スイカ
丸山 清美 様	スイカ
渡辺 清行 様	色紙
伊藤 勝代 様	お茶
伊藤由美子 様	お茶
梅村 伸助 様	お米
木股 昭平 様	栗
市橋 亘 様	米、もち米
陶都信用農業協同組合 様	米

職員を募集しています

生活支援員

第一陶技学園、第二陶技学園、陶技学園みずなみ荘

世話人（パート）

陶技学園グループホーム

調理員（正規・パート）

第二陶技学園

看護師（正規・パート）

陶技学園みずなみ荘

お問い合わせ

☎0572-29-1400 担当：藏前

編集後記 / Editor's Note

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行され今まで制限されていたことも随分と緩和されました。

陶技学園においては「納涼夏祭り」や「学園祭」が再開され、利用者の皆様の笑顔と活気が戻ってきたように思います。

令和6年もどうぞよろしくお願ひいたします。

社会福祉法人陶技学園

507-0061
岐阜県多治見市姫町2丁目2番地
TEL 0572-29-1400

web : <https://tougigakuen.jp>
mail : tougi@tougigakuen.jp

